

17 皮膚科

選択研修（1ヵ月以上）

（1）一般目標

皮膚及び可視粘膜に表われる病状と適切に判断して、患者の診断治療に速やかに対応できる知識、技術を習得する。

（2）行動目標と実践（OJT）

1）診断力の習得

- ①皮膚所見を診てその診断治療に必要な直接鏡検など自分で行う検査ができる。
- ②皮膚疾患の基本的治療法を選択して実施できる。
- ③皮膚病変から推測できる他臓器疾患、全身疾患について適切に専門医にコンサルテーションできる。
- ④皮膚科救急疾患の初期診療ができる。
- ⑤皮膚科手術の助手として参加でき、簡単な切除や生検は術者としてできる。
- ⑥皮膚科手術の術前、術後の管理ができる。

2）治療の実践

- ①外来の初診患者の予診を行うとともに、指導医の診療を学ぶ。
- ②入院患者について、指導医の指導のもと、検査や治療法を理解する。
- ③皮膚生検、外来小手術、皮膚科処置に参加して、手技を学ぶ。

【標準的週間スケジュール】

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	外来	外来	外来	外来	外来
午後	外来／病棟	外来／病棟	検査／病棟	手術／病棟	外来／病棟

院外皮膚科集談会参加